

2019年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 春日井商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価												今後の展開・改善点等	備考							
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価						今後の展開・改善点等						
巡回・窓口相談指導事業	厳しい経済情勢により経営に影響を受けている小規模事業者を中心に巡回及び窓口において相談・指導を行うとともに、タイムリーな情報提供と経営支援を行い、経営基盤の安定強化に努める。	経営指導員毎に担当地区を決め、地区内の小規模事業者を計画的に巡回し、各種施策や事業を周知するとともに企業が抱える課題を解決するため伴走型支援を実施した。 ・巡回指導実企業数 396社（内非会員16社） ・巡回指導延件数 639件（内非会員19社） ・窓口指導案件数 400件（内非会員71社） ・窓口指導延件数 863件（内非会員121社） ・課題解決提案件数 78件 ・経営革新計画承認件数 9件	小規模事業者	4	巡回窓口指導延件数 (達成度 92.7%)			指標			課題解決提案件数 (達成度 108.3%)		巡回指導及び窓口相談への対応により、小規模事業者が抱える経営問題・課題の解決及び経営改善に繋がった。	総合評価	A	事業評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	①現状維持②上げる	伴走型支援に重点を置き、小規模事業者の経営改善に繋がる支援を行っていく。
				目標数値	1.620	実績数値	1.502	目標数値	72	実績数値	78	目標達成度					A			必要性				
記帳継続指導	小規模個人事業主を対象として、日々の記帳処理から決算・申告までを習得し自主申告する事を目的に、定期的に対面指導を行う。経営状態が把握できる様になることで、経営力強化や事業拡大に繋げる。	・記帳対象者数 172人 ・指導延日数 1,001日 ・指導延回数 2,067回 ・税務連絡協議会	小規模事業者	指標	記帳指導延回数 (達成度 103.4%)			指標			(達成度 %)		小規模事業者の記帳と確定申告について丁寧な指導をし、自社の経営状況の把握に繋がった。また、消費税の処理等正確な記帳と適正な税務申告ができた。	総合評価	A	事業評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	現状維持	小規模事業者の記帳と確定申告について丁寧な指導に努める。
				目標数値	2.000	実績数値	2.067	目標数値		実績数値		目標達成度					A			必要性				
講習会等	小規模事業者等に対し必要な経営知識を提供し、資質向上と経営体質の強化に資することを目的とする。また、今後は消費税引上げの準備期間として対策・周知のセミナーを開催する。	講習会開催回数及び受講予定者数 ・集団 7回 91人（内、経営革新計画セミナー 2回 19人） ・個別 109回 502人（経営、金融、税務、労務、法律、特許）計 116回 593人	小規模事業者	指標	個別指導参加延人数 (達成度 97.1%)			指標			(達成度 %)		小規模事業者の経営知識、資質向上となる講習会の実施により、経営力強化、改善支援となった。	総合評価	B	事業評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	上げる	経営知識、資質向上となる講習会を実施していく。
				目標数値	517	実績数値	502	目標数値		実績数値		目標達成度					B			必要性				
若手後継者育成事業	企業経営者（後継者等）、企業経営に携わる女性に対し、研修会等を開催し企業経営者等として研鑽をつみ、当所事業活動に積極的に参画・協力を通じて地区内の商工業の振興を図ることを目的とする。	【青年部】 会員数 129名 役員会等 27回 総会 3回 定例会 12回 研修会 2回 【女性会】 会員数 53名 理事会等 29回 研修会 2回 交流会 1回 講演会 1回	小規模事業者	指標	青年部会員数 (達成度 129.0%)			指標			女性会会員数 (達成度 106.0%)		若手経営者及び女性経営者などの資質向上に繋がり、企業の安定経営、地域振興活性化に寄与した。	総合評価	A	事業評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	両方現状維持	青年部女性会員の資質向上に繋がる事業を展開するとともに、引続き積極的な加入促進を行い、会の維持拡大に努めていく。
				目標数値	100	実績数値	129	目標数値	50	実績数値	53	目標達成度					A			必要性				
景気動向調査	小規模事業者の持続的発展に向け、業種別の景況、経済動向の調査と分析、周知を行う。	・LOBO調査（商工会議所早期景気観測システム調査）5社 毎月モニター5社に景気動向を調査し、日商がとりまとめ全国的な中小企業の景気観を表す統計となった。	中小・小規模事業者	指標	LOBO調査対象事業所数 (達成度 100.0%)			指標			(達成度 %)		全国の業界の景気状況を把握することができ、小規模事業者の経営改善や経営計画策定の指針となった。	総合評価	A	事業評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	現状維持	引続き調査を実施し、景気状況（当地域・全国）を把握していく。
				目標数値	5	実績数値	5	目標数値		実績数値		目標達成度					A			必要性				
経営計画策定支援	春日井市内の小規模事業者が経営課題を解決するため、専門家や関係機関、金融機関と連携し、伴走型支援により事業計画策定を支援する。小規模事業者の現況・課題・強みを把握し、より具体的な実現性の高い目標設定・計画策定について助言・指導をする。	【事業計画策定等に関するセミナー、個別相談会】 ・セミナー開催回数 1回 2月13日 参加者数 12名 ・個別相談会開催回数 1回 2月21日 7社（7名） ・経営計画策定 個別相談企業数 76社	小規模事業者	指標	セミナー、相談会開催回数 (達成度 66.7%)			指標			個別相談企業数 (達成度 633.3%)		小規模事業者の効果的で実行性の高い計画を策定することができた。	総合評価	A	事業評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	現状維持	経営計画の重要性を伝えつつ、実現性の高い計画策定に繋げる。
				目標数値	3	実績数値	2	目標数値	12	実績数値	76	目標達成度					A			必要性				
専門相談	小規模事業者が、効果的で実現性の高い計画を策定するため、伴走型支援事業を行い、中小企業庁が運営する企業支援サイト「ミラサポ」等の専門家を活用し、相談会・企業派遣にて計画策定支援を行う。	・専門家活用企業数 47件 伴走型支援事業 42件 72回 ミラサポ 5件 6回	小規模事業者	指標	専門家活用企業数 (達成度 156.7%)			指標			(達成度 %)		専門家を交えた伴走型支援により、小規模事業者の問題解決、経営改善へと繋がった。	総合評価	A	事業評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	現状維持	特に伴走型支援事業を強化し、専門家の的確なアドバイスにより実現性の高い計画を策定する。
				目標数値	30	実績数値	47	目標数値		実績数値		目標達成度					A			必要性				
広報活動	小規模事業者の新品や自社の取り組みを、マスメディア等へ露出提供、また広報誌等での情報発信による、需要開拓支援を実施する。	【地元新聞への記事掲載】 掲載件数 86件 【広報誌掲載】 掲載企業数 25件	小規模事業者	指標	記事掲載件数 (達成度 716.7%)			指標			掲載企業数 (達成度 104.2%)		小規模事業者の事業内容や企業情報を広く周知することにより、認知度アップに繋がった。ビジネスマッチング機会を提供することができた。	総合評価	A	事業評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	両方現状維持	小規模事業者のサービスや強みを広く周知することで販路拡大に繋げる。
				目標数値	12	実績数値	86	目標数値	24	実績数値	25	目標達成度					A			必要性				
商談会・ビジネスマッチング事業	小規模事業者が策定した経営計画を推進するために、新たな市場の販路開拓や既存市場への効果的なマーケティング戦略の支援事業を実施する。	【かすがいビジネスフォーラム】 ・11月15日・16日 開催 出展企業 一般ブース 91社 スペシャルブース 21社 計 112社	中小・小規模事業者	指標	フォーラム出展企業数 (達成度 112.0%)			指標			(達成度 %)		ビジネスマッチングイベントの開催により、小規模事業者の知恵・技を周知し、ビジネスマッチング機会を創出した。また、東海地区最大級の展示会により、広域でのビジネスマッチング機会を提供した。	総合評価	A	事業評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	下げる	開催時期、会場を含め企画内容を見直し、ビジネスチャンス・販路拡大に繋がる機会を創出する。
				目標数値	100	実績数値	112	目標数値		実績数値		目標達成度					A			必要性				
ビジネス交流会事業	会員同士のビジネスチャンスの創出を目的とした「ビジネス交流会」にて新規取引獲得の機会を提供する。また、東尾張地区（瀬戸、小牧、春日井）での広域ビジネス交流会を開催することで、より多くのビジネスマッチング機会の創出、商取引の拡大に繋がる。	【ビジネス交流会】 ・交流会開催回数 2回 第1回 7月25日 参加企業数 30社 32名 第2回 11月15日 参加企業数 38社 44名 計 68社 76名	中小・小規模事業者	指標	交流会開催回数 (達成度 100.0%)			指標			交流会参加企業数 (達成度 126.7%)		ビジネスマッチング機会と新しい出会いの場を創出し、商談及び取引に繋がった。	総合評価	A	事業評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	現状維持	小規模事業者同士のマッチング機会を引続き創出する。
				目標数値	2	実績数値	2	目標数値	60	実績数値	76	目標達成度					A			必要性				

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

2019年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 春日井商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価												今後の展開・改善点等	備考
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価					
広域商談会事業	あいち産業振興機構と尾張8商工会議所で共催する広域商談会（尾張会場）を開催し、製造業のビジネスマッチング機会を創出する。	【広域商談会】 ・6月13日開催 発注 73社（内、春日井 3社）、受注 132社（内、春日井 2社）	中小・小規模事業者	指標 商談会参加企業数 （達成度 50.0 %）	指標 （達成度 %）	指標 尾張地区の企業とのビジネスマッチング機会を創出し商談・取引に繋がった。	総合評価 B	事業実施側の自己評価 C 目標達成度 C	調査結果 事業者への 満足度 B 必要性 B	補足 現状の取引先との関係もあり、参加できない事業所もあった。	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	個別案内等参加企業増に向け、アプローチすることと引き続き、尾張地区でのビジネスマッチングの機会を創出する。	○				
創業支援事業	将来の日本を担う「ヤル気のある企業経営者」の創業を支援し、春日井市及び周辺都市の活性化を図る。また、事業所数減少に歯止めをかけるため、経営ノウハウ、ビジネスプラン策定などを指導する創業セミナー・創業塾の開催。受講者には伴走型支援を行い、起業及び経営のサポートを行う。	【どうしゅん創業塾】 ・10月12日・19日・26日、11月9日・26日の5回開催 受講者数 33名 【かすがい創業塾】 ・5月18日・25日、6月1日・8日・15日の5日間開催 受講者数 19名 【女性のための起業家セミナー】 ・2月29日 中止	小規模事業者	指標 創業塾受講者数 （達成度 130.0 %）	指標 セミナー参加者数 （達成度 0.0 %）	創業についてのノウハウを習得することができ、円滑な創業へ繋げるとともに、創業希望者相互の情報交換の場も提供できた。	総合評価 B	事業実施側の自己評価 C 目標達成度 C	調査結果 事業者への 満足度 B 必要性 A	補足 女性向けの起業セミナーを企画したが、コロナウィルス感染症の影響もあり、中止とした。	目標 ①現状維持②廃止する 実施方法 ①現行どおり ②廃止する	金融機関等との連携により、創業者支援の強化を図る。	○				
後継者育成事業	経営者の高齢化が進む中、廃業を予定している企業のうち3割が「後継者難」を理由としている。後継者が決定しても事業承継の実行には多大な時間が掛かる等、後継者確保や育成は大きな課題である。スムーズな事業承継を行うため、実務に必要な知識やノウハウを学ぶことが出来る育成塾を開催する。	【後継者育成塾】 ・11月7日・20日、12月4日・18日、1月22日、2月5日の6回開催 受講者数 3名（内、小規模1名）	小規模事業者	指標 育成塾受講者数 （達成度 5.0 %）	指標 （達成度 %）	今回は、事業を継ぐ側の方を対象にテーマを絞り開催したことで受講者には今後の進め方やるべきこと等伝えることができた。	総合評価 C	事業実施側の自己評価 D 目標達成度 D	調査結果 事業者への 満足度 B 必要性 A	補足 テーマ・内容の周知不足もあり、受講者を思うように募ることができなかった。	目標 現状維持 実施方法 変更する	テーマ・内容、対象者等の見直し、開催案内先の再考、個別での案内を行うことで集客増も含めた対応策を検討する。	○				
人材育成事業	春日井商工会議所青年部のメンバーが講師となり、勤労観・職業観の育成を目的として、中学生や高校生を対象に、仕事や企業に関する講話を開催する。	【キャリア教育推進事業の実施】 講話会開催回数 3回 講話会参加企業数 18社 柏原中学校（6社） 中部中学校（6社） 春日井商業高等学校（6社）	中小・小規模事業者	指標 講話会開催回数 （達成度 150.0 %）	指標 講話会参加企業数 （達成度 150.0 %）	中学生・高校生に創業、会社経営について意識させ、将来を担う人材の育成に繋がった。	総合評価 A	事業実施側の自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への 満足度 B 必要性 A	目標 現状維持 実施方法 両方現行どおり	市内中高生に経営への理解を深め、創業への醸成を含め将来の人材育成に繋げる。	○					
雇用促進事業	春日井・小牧地域の中小・小規模事業者へ人材確保の機会を提供し、地元企業に就職を希望する求職者とマッチングさせることにより企業の採用計画をバックアップする。主催：春日井商工会議所・小牧商工会議所 共催：春日井市、小牧市、愛知県、（公財）愛知県労働協会	【就職フェアin春日井・小牧】（対象：新規学卒者、3年以内既卒者、一般求職者）開催 1回（4月16日）参加企業数 90社、参加者 121名 【高等学校進路指導担当教諭と企業採用担当者との懇談会】開催 1回（6月6日）高校 25校、企業数 72社 【アクティブシニア説明会】開催 1回（9月11日）企業数 28社、参加者 172名	中小・小規模事業者	指標 就職フェア参加企業数 （達成度 112.5 %）	指標 アクティブシニア説明参加企業数 （達成度 140.0 %）	市内企業の採用支援を行い、企業の基盤強化に貢献した。	総合評価 A	事業実施側の自己評価 B 目標達成度 A	調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A	目標 ①下げる②現状維持 実施方法 両方現行どおり	企業の採用意欲はあり、就職フェアへの参加希望企業数は伸びているが、求職者（学生等）数が期待できないこともあり企画内容、開催時期等検討が必要である。	○					
ブランドによる地域活性化推進事業	春日井市の知名度向上により都市間競争に打ち勝ち流入人口を増加させ、春日井市を活性化させるために地域ブランドを活用した『魅力ある春日井』づくりを推進し、地域力を向上させる。	【サポテンブランド化に関する検討会議】開催 2回	小規模事業者	指標 検討会議開催回数 （達成度 66.7 %）	指標 （達成度 %）	産業化から市民文化の定着という新たな目標を構築できた。	総合評価 C	事業実施側の自己評価 C 目標達成度 C	調査結果 事業者への 満足度 C 必要性 B	補足 新たなサポテンブランドの構築に向け取り組んでいる。	目標 現状維持 実施方法 変更する	新たな目標達成に向けて実行していく。	○				
商店街・まちづくり事業	名古屋のベッドタウンとして栄えた当市も今や人口31万人を有する中核都市に成長した。市長が掲げるスローガン「ベッドタウンからライフタウンへ」を推進するため、市や商店街連合会と連携し、市内商業・商店街の活性化策を推進し魅力あるまちづくりを図る。	【かすがいまちゼミ】開催回数 1回 開催期間 11月1日～11月30日 開催店舗数 58社 【商人塾】開催回数 8回 開催日 9月13日・26日、10月11日・28日、11月8日・27日、12月12日、2月5日	小規模事業者	指標 まちゼミ開催回数 （達成度 96.7 %）	指標 （達成度 %）	個店でのゼミの開催により、商店街及び個店への来店者が増加し、商店街及び個店の活性化に繋がった。	総合評価 B	事業実施側の自己評価 B 目標達成度 B	調査結果 事業者への 満足度 B 必要性 A	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	参加店舗の内容を充実させ、より一層商店街及び個店の活性化に繋げる。	○					
地域振興事業	会議所が推進する地域ブランド商品・春日井特産品認定商品を春日井まつりや市内イベント等で紹介するなど、広く市民にPRするとともに、販促活動及び観光振興を行う。また、消費税の増税に伴う消費の冷え込みが想定されるため消費喚起を促すプレミアム付商品券発行事業を行う。	【地域振興・観光振興イベントへの出店】出店回数 5回 ・サポテンフェア、春日井まつり、全日本女子学生剣道優勝大会、新春マラソン大会、スポーツフェスティバル 【プレミアム付商品券発行】 ・登録店舗 523店舗	中小・小規模事業者	指標 イベント出店回数 （達成度 100.0 %）	指標 商品券登録店舗数 （達成度 116.2 %）	市内最大のイベントにてサポテンブランドの周知を行い、認知度がアップした。	総合評価 A	事業実施側の自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への 満足度 B 必要性 A	目標 ①現状維持②廃止する 実施方法 ①現行どおり ②廃止する	より一層のブランド周知と知名度アップに繋げる。	○					
部会・委員会事業	部会・委員会活動により、業種別・目的別の企画・立案・事業を開催し、よりきめ細かな支援を実施。形成改善の推進、地域の振興活性化を目指す。	【部会事業】 6部会、13回開催 【委員会】 6委員会 8回開催	小規模事業者	指標 部会事業開催数 （達成度 100.0 %）	指標 委員会開催数 （達成度 66.7 %）	部会・委員会活動の開催により、業種別によるきめ細かな事業を実施し、小規模事業者への支援に繋がった。	総合評価 B	事業実施側の自己評価 B 目標達成度 B	調査結果 事業者への 満足度 B 必要性 B	目標 両方現状維持 実施方法 両方現行どおり	部会（同業種）事業の活性化、共通の課題解決をテーマに事業実施に重点をおく。	○					
福利厚生事業	経営と雇用の持続的安定を図るため、共済制度の普及・拡大による福利厚生の充実を図り、企業の発展を支援する。	・生命共済加入事業所数 861社	小規模事業者	指標 生命共済加入事業所数 （達成度 95.7 %）	指標 （達成度 %）	福利厚生の充実を図り、小規模事業者の経営安定に繋がった。	総合評価 B	事業実施側の自己評価 B 目標達成度 B	調査結果 事業者への 満足度 B 必要性 B	補足 福利厚生面でのメリット（魅力）をいかに伝えるかが課題。	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	加入者が割引で利用できる施設を増やし、小規模事業者の福利厚生の充実を図る。	○				

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。